

宗教学人 日本バプテスト連盟

〒336-0017 埼玉県さいたま市南区南浦和 1-2-4
TEL 048-883-1091(代)
FAX 048-883-1092(代)



JAPAN BAPTIST CONVENTION

1-2-4 MINAMI URAWA MINAMI-KU SAITAMA-SHI,
SAITAMA, 336-0017 JAPAN
PHONE 81(JAPAN)-48(AREA)-8831091
FAX 81(JAPAN)-48(AREA)-8831092

全日本にキリストの光を
Christ's Light to All of Japan

2004年4月10日

内閣総理大臣

小泉 純一郎様

日本バプテスト連盟

理事長 平良 仁志

「イラク自衛隊即時撤退」を求める声明

私たちは昨年12月11日、「イラク自衛隊派遣基本計画に対する反対声明」を提出しました。聖書の教えに従う者として、また日本国憲法の平和主義を守る者として、イラクへの自衛隊派遣は取り返しのつかない重大な誤りを犯すことになると考えたからです。

その声明において私たちは、イラクの「自由と民主主義」「人道復興支援」という名目で自衛隊を派遣する計画が欺瞞に満ちたものであり、多くのイラク国民が米軍を侵略者と理解している現状において、米軍を支援する自衛隊はイラク国民の反感と憎悪を増加させ、様々なテロの拡散・増加を招くだけであると指摘しました。

残念ながら悪化の一途をたどり、毎日多数の死者を出しているイラク情勢は、米国が始めたこの戦争が誤っていたこと、イラクの「自由と民主主義」「人道復興支援」につながる戦争などではなく、むしろ憎悪と不信を増加させる愚かな行為であったことを証明しています。

そして、このたびイラクで三名の民間日本人が武装グループによって拘束されるという事件が起こりました。武器を持たない民間人を人質に取り、その命を脅かす犯行に対し、私たちは強い憤りを覚え、三名が即時に釈放されることを願うものです。けれども、同時にこの事件が「人道復興支援」の名のもとに派遣された自衛隊の欺瞞性をまさに暴露していると考えます。

よって、小泉首相が速やかに自衛隊を撤退させることを決断し、民間日本人三名の救出はもとより、イラク国民が真に平和のもとで復興に取り組めるような支援に切り替えていかれることを、心から切に要望いたします。

「平和を実現する人々は、幸いである。」(キリストの言葉)